

大前隆一 山下伸一
米田敬子 3人展
Omae Yamashita Yoneda
3 people Exhibition

木と銅と革の三人展

9/10(土) ~ 9/19(月)

鑑賞料 無料



素材を活かした作品から溢れ出すアートな空間

作家紹介 Artist Introduction

《大前隆一》 木工芸作家

1948年 たつの市御津町に生まれる

1981年 木工修行に入る

1986年 姫路にて初個展 この頃より書を始める

2000年 神戸阪急にて個展（以後隔年開催）

2003年 うめだ阪急にて個展（以後隔年開催）

その他、広島福屋、博多大丸、東京、高知、神戸等にて個展、グループ展を開催。

神戸、住吉倶楽部にて「大前隆一 木の仕事展」を開催。

《山下伸一》 金属工芸作家

「銅パイプを使用し曲げる事で造形。幾本かの線が命を得たかのように絡み合い伸びて行く。

植物のように、水や空気の流れの様に優しく穏やかに、また厳しく。

心の機微が1本1本の線で表現されている 山下伸一独自の曲線の世界である」

今展示会での出店作品は、ランプ・花器・ミラー・オブジェなど

《米田敬子》 革工芸作家

1983年、羽田真氏に師事。レリーフの壁面、タピストリー、革壺など制作。

姫路美術協会、兵庫県工芸美術作家協会会員。

県展、兵庫県工芸美術展協会大賞、N氏賞

姫路文化賞受賞、たつの市在住。